

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第6号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

# 東風季報

発行  
東北風景写真家協会  
仙台市宮城野区榴ヶ岡3-8-15  
東北カラーデューブ(株)内  
tel: 022-256-2141  
編集 秋葉・進藤

## 新年度に向けて企画案策定中 東北風景写真家協会事務局より

当会は平成十八年十月に設立総会を開催、スタートして今年の十月で三年目を無事迎えました。この間会員数も今年十月末現在八十九名と発足時の約倍に増加しました。今後も組織の拡大と充実を図るべく、加入されている会員の皆様に会に入っていて良かったと云われる様、役員一同も知恵を絞って企画作りに頑張っております。そこで、今号では新年度に向けて策定中の会独自企画案の一部をご案内させて頂きました。

### 第三回総会開催

平成二十一年一月二十五日(日)に第三回総会を戦災復興記念館の四階研修室にて開催すべく準備を進めており、お忙しい中折角会員の皆様にお集まり頂きますので、**総会前にセミナー**の企画を進めております。講師には、昨年四月のセミナーで好評を頂きました椎名亮介顧問に「美しい風景写真を撮る」と言うテーマでスライド&トークをお願い致しております。是非ご期待下さい。

なお、椎名亮介顧問には十二月五日(金)〜十日(水)迄富士フォトサロン仙台にて**日本最古の公園「南湖」四季の風景**のテーマで写真展を開催されます。シャープで美しい写真はばかりです。是非、お出掛け下さい。

**第一回撮影実習開催**  
来年度五月の新緑時期に仙台市内の東北大植物園・博物館周辺にて午前中に撮影会を実施、昼食時に現像をおこなって、午後、戦災復興記念館にて出来上がった作品の講評と技術指導を受けられる企画を考えております

第一回写真展は平成十九年十一月三十日〜十二月五日迄開催し、多くのお客様にご覧頂きました。現在第二回の写真展開催を考えており、時期については富士フォトサロン仙台に打診中です。会員数が多いので二週間連続で借ることが出来るかどうか、東京に在る担当の方に直接問い合わせ致しております。

### 第二回写真展開催

今回は全会員の出席を実現したいと考えております。それには是非とも二週連続の会場確保が必要で、メディアテークの借用も考えたのですが、必要なスペースを確保すると借用料が高額になり、現状では少々無理と考え、富士フォトサロン仙台の借用に集中しております。なお、宮城県以外の会員も考えて行きたいと思っております。宮城県以外の会員の皆様から、借用できる会場の情報等ありましたら、是非事務局が写真展担当役員に進藤又は藤枝迄ご連絡

を頂きましたら幸いです。十月二十一日の予定で庄内撮影ツアーを撮影会担当幹事を中心に企画いたしました。参加者が僅行人数に達しなかった為中止となりました。申し込みをされた会員の方にはご期待に沿えずご迷惑を掛け、お詫び申し上げます。今後の計画立案上での反省点としては、早めの企画、ハイシーズンと避ける告知方法の工夫、参加申込受付方法の工夫、他のクラブ等の情報を集め、企画や開催時期が重ならないような工夫等、色々出てまいりました。多くの会員に参加頂ける様今後の企画作りに生かして参ります。

### 組織と会員の拡大

現在の会員数は八十九名ですが、当面百名を目標として県内外に会員募集を進めて、今後とも企画及び活動の充実を図って、体制固めを優先し、その上で東北各県への会員・組織の拡大を進める予定でおります。

## 冬の日の出を撮る 顧問・竹内正

初日の出に限らず、ダイナミックな日の出には感動させられます。冬の日の出が美しいのは、太陽が低く昇って行くから。したがって東日本の太平洋の日の出は12月から1月が最も撮影に適していると言えます。ちなみに日本海の夕日は高い位置から沈む時期が最も美しくなり、ますので5月中旬から6月中旬ごろが撮影に適しています。

- 撮影までの注意事項**
- 1: 日の出の時間、位置を事前に「サンスケール」等で調べてロケーションを考えて撮影場所を確認しておく。
  - 2: 撮影時間の30分前には現地に到着して準備をすし易い。
  - 3: 冬の朝は気温が下がると、カメラ、レンズのトランプルが多発するので白金カイロを使用して寒さ対策を行う(ホッカイロは不可)
  - 4: 三脚には撮影直前にカメラをセットする。
  - 5: 太陽が肉眼で見えない時はゴーストに注意。

- 撮影時の注意事項**
- 1: 太陽だけは単調になるので雲、鳥、波、舟等を効果的に配する。
  - 2: 朝焼けは天候の崩れ前日か最もダイナミック(マイナス0.5〜マイナス1.0)目安に。
  - 3: ガス(霧)の活用。方法。同じ焦点距離のレンズでも立て構図の方が横幅が短いため大きく見える。

- 露出とシャッター**
- 1: 太陽をダイナミックに表現するには、補正を多めに、(マイナス1.0)マイナスイナス1.5)周囲の風景と組み合わせる場合は(マイナス0.5〜マイナス1.0)目安に。
  - 2: 太陽を大きく見せる方法。同じ焦点距離のレンズでも立て構図の方が横幅が短いため大きく見える。
  - 3: 眺望遠レンズがなくてもトリミングを想定して撮影すれば太陽は大きく撮れる。APS-Cサイズを想定した場合300mmが450mmになる。

## 日本の原風景 雪の合掌造り集落と「きりぎり」 飛騨高山撮影ツアーの案内

当会協賛、近畿日本ツーリスト主催、竹内正顧問、鈴木登会長が同行講師として開催されている撮影ツアーの第十七回企画が発表されました。行先は世界文化遺産として有名な白川郷合掌造り集落の五箇山・相倉、菅沼、白川郷と飛騨高山。日程は来年二月二十四日(水)〜二十六日(金)の二泊三日。

参加費用は一人・四万九千八百円、募集人員は三十名です。「白川郷・五箇山合掌造り集落」は平成七年十二月に世界文化遺産に登録され、それ迄年間六十万人だった観光客が昨年は百五十万人を突破したそうです。交通網も良くなっており、観光客は増え続けています。行くなら今の内ではないでしょうか。

### 冬の日の出を撮る・作例・竹内顧問



鳥等との組合せ 雲・鳥等の活用 ゴーストに注意 ガス(霧)の活用

冬は長く降雪日数も多い。と書いてあります。どうせ撮影に行くなら屋根に雪の多い事を期待したいですね。但し大雪で動けなくなるとは困りますが、このツアーでの楽しみは撮影の他、夕食とその後のもーティングにあります。以前実施した白川郷・五箇山の合掌造り集落撮影ツアーでは、五箇山・相倉の街並みの撮影です。五箇山のホームページを見ますと、相倉地区の年平均積雪量は二メートルで、

## お知らせ

鈴木登会長が河北新報の十一月十六日(日曜版)に「写真の旅人・鈴木登さんに聞く」に「心に残る風景を撮るために」と言うタイトルでインタビュー記事が写真入で掲載されました。また、TBCラジオでも「NOWも現役大人のラジオ」と言う番組で電話インタビュー出演致しました。記事のコピーと録音テープは鈴木会長のお手元に有ります。

**写真コンテスト上位入選者**

宮城県展  
宮城県写真連盟賞  
山本かつい「休日」  
NHK仙台放送局長賞  
佐々木かよ「夜明けの詩」  
河北写真展  
東北放送賞  
五十嵐哲夫「仏塔と星空」  
オリンパス賞  
北村幸一「曙光」  
旅写真  
第一回読者10傑  
渡邊善夫 2点選出  
「寒い朝」「しはれる朝」  
上位入選おめでとう御座います

**新年度年会費納入お願い**

平成二十一年一月から新年度に入ります。つきましては年会費(三千元)の納入を左記にお願い致します。

(振込先)  
七十七銀行 旭ヶ丘支店  
普通 28015272599  
東北風景写真家協会  
ゆうちょ銀行  
18190014388881  
トウカウケイシャシヤンキョウカイ

### 冬の裏磐梯を撮る

みんなが一度は訪れたことのある「裏磐梯」、一度は撮影に行ってみよう。紅葉も終り、一面雪景色の銀世界に突入する季節となりました。様々な表情を見せてくれる「裏磐梯」の一つで、コンテスト入選の多い「秋元湖」をご紹介します。

仙台からは約二時間の道のりですが、冬道です。前泊して早朝の湖へと向かいます。秋元湖は堰止湖で「小野川湖」「桧原湖」とともに裏磐梯三湖を形成し、点在する島々を入れて撮影することが出来ます。堤防を右回りに進んで行くところ、奥にある二つの島を入れて撮影することが出来ます。



角で、また一部を望遠で切り撮ってもいいでしょう。草木にも霜が降り、枯れ朽ちた木の葉、木の葉その一つひとつが絵になります。

影、小野川湖の雪景、細野界隈の朝日、何十回となく足を運んでも撮影しきれない、まさに「宝の山」、新しい発見を求めて撮影に出掛けてはいかがでしょうか。

(菊田菊夫)

### エッセイ 身代わりレンズ

キャノンのズームレンズ EF 28-70 mm が折れたのは、月山登山後の下山途中のことでした。カメラを首からぶら下げて、ごろごろした岩を飛び跳ねながら下っていたとき、足を踏み外してしまい、アツと思った瞬間、体が宙に舞い岩の間にたたきつけられてしまいました。気がつくともメラのレンズは、離れたところに転がり、あたり



(幸野収三)

には小さな部品が散乱しています。折れてしまったのです。思いとほらはらに足が届かなかったのは、筋力は年相応だったのです。

このアクシデントで腕や足に大きな擦り傷やそちこちに打撲の痛みはあったものの、骨折は無かった。自力で下山することができました。骨折しなかったのはレンズが見代わりになってくれたお陰のように思えて、折れたレンズは「身代わりレンズ」として大切にガラスケースに入れて保存しています。

(AH)という写真月刊誌があり、これは豊かなアリゾナの風景を写したもので、ページをめくると息を飲むような雄大な風景に驚きの連続であり、日本に帰ってから数回は購読していた。

これは一般向けの写真誌であり、AHの写真は質が高く、これに載ることは写真家としても誇りです。本誌では、アリの写真が目立っていたが、一眼レフのコーナは、ニコソ、キヤノンなどほとんどが日本製であった。ここで発行される写真集は市民に

### 写真美術館めぐり 東京都写真美術館

かつてのサッポロビル。四階には図書室がある。ル恵比寿工場跡地の再開発によって生まれたモダンな恵比寿ガーデンプレイスの一角に、東京都写真美術館がある。開館は一九九五年と比較的新しく、写真から映画までを扱いて、多彩な企画を誇る日本初の写真・映像の専門文化施設である。

地下一階から三階までの展示室では、常設展示ではなく、国内外の優れた作品をいろいろな視点からの企画展示がなされている。特にモノクロ写真は、立ちはだかる。J R 恵比寿駅からは、徒歩約一〇分、東口より徒歩約一〇分、一部に動く歩道も備わっている。料金は各展示ごとに必要、月曜休館。問い合わせ、03-3280-0099、URL: www.shabi.com

(秋葉健一)

### カメラ・・・こんな話、あんな話 第二話 デジタルカメラってスゴイ？

「ハイ、チーズ」パチリ！「たすーは、二」パチリ！など、色々ありますが、他の国では、どんなかけ声が有るか調べてみた。

お隣り韓国・・・「キムチ」・・・よく考えると「ズ」より「チ」の方が笑った顔になる。アルゼンチン・・・「ウイスキー」、ニユージーランド「キウイ」、メキシコ・・・「テキーラ」、ドイツ・・・「ビール」。どの国でも、写真を撮る時は楽しい場面が多い証拠だと思えます。

ところで、コンパクトデジタルカメラで「笑顔」を感じてシャッターが切れる機能がある事、知っていますか？「笑顔認識機能」といいますが、これだと、どこかにカメラを置いて、ニコッとするだけで、写真が撮れちゃうんですって！さらに、顔認識機能も進化しているらしい。

スナップ撮影で五人や六人の認識はあたり前。五人まで認識するやつがある。この頃、寝そべっても、逆さ左右一八〇度の位置

### 編集後記

今年の紅葉の撮影はいかがでしたか。そしてフットコンの季節でもありました。会員の皆様の作品を拝見する機会も多くなりました。全国レベルの発表や地方での展示会など多彩ですが、上位入賞の方や注目される活動などを、季報にて紹介したいと思えます。情報をお持ちの方は編集担当まで連絡願います。

さて、誰でも行きたい裏磐梯をはじめ、冬の安全運転に気をつけられ、気軽に撮影を楽しめるでしょう。

いよいよ雪の舞う時期になり、今年も残すところ一月余りで新年度に入ります。今号では来年に向けて企画の施策を一部掲載しました。皆さんに少しでもお役に立てばと役員・幹事一同知恵を絞って進めております。ご期待下さい。

季報は第六号になります。まだ試行錯誤の段階です。いろいろな試みしながら、楽しんで役立つ紙面を目指しています。感想やご希望、そしてユニークな情報をお待ちします。

### アリゾナの想い出

秋葉 健一

米国アリゾナ州は北はグランドキャニオンでコロラド州に接し、南は隣国メキシコである。国境に近い、ツーソンにあるアリゾナ大学に一年間滞在した。一年三〇〇日は快晴、最高気温は四〇度を越えるサボテンの咲く乾燥地帯である。

大学には創造写真美術館があり、その小さなギャラリーの展示は二週間くらいで変わり、昼休

みによく覗いてみた。抽象アートにも似た作品が多く、首をひねったものである。アリゾナ大学にはキットピック天文台群の管理センターがあり、ノーベル賞受賞者がいるほどの天文学のメッカである。その展示館のプラネタリウムはなんとミノルタ製ののに驚かされた。一九八〇年当時、写真店はコダックのフィルムやパインフレットのオレンジ色

が目立っていたが、一眼レフのコーナは、ニコソ、キヤノンなどほとんどが日本製であった。ここで発行される写真集は市民に



- ~ 写真美術館の予定 ~
- 12.13 ~ 2.4 甦る中山岩太  
モダンイズムの光と影  
ランドスケープ柴田敏雄展
  - 12.20 ~ 2.15 イマジネーション  
視覚と知覚を越える旅
  - 12.13 ~ 12.28 イタリアオペラ名作の森

も親しまれ、特にカレンダーはプレゼントの定番である。

後日談、昨春秋、ニューヨークで風景写真の雑誌が目にとまり買いた。ページをめくると、掲載されているカメラの大部分は日本製のデジタルカメラである。そしてAHの記事を見つけた。ああ、まだあのアリゾナの写真誌は健在なのだ嬉しく思った。

でも認識するようになってきた。顔認識技術は大したものだ。顔認識機能は、顔色や露出、ピントまで合わせる優れもの。

これからできそうな機能を考えてみた。動物認識機能・・・愛猫や愛犬の顔、キリンやチンパンジーを動物として識別する機能で、より動物らしく撮るモード。でも、ある時あるメーカーさんに聞いたら(冗談半分で)、面白いアイデアですね。と言われた。現在は人間の顔しか識別しないようなプログラムにしているらしい。でも、待てよ。デジタルカメラを向けてシャッターが切れたら、人間の顔と識別しなかったことになる。

ましてや、動物モードが搭載されて、奥さんや旦那にデジタルカメラを向けて、シャッター切れたら。相当ヘコみますよ。もっとヘコむのは、自分の顔に向けたデジタルカメラは、進化している。たのしみ、おこわ。プルプル)

(丸山慎一)